ネイパル深川

クリスマスを通して海外の文化に触れ、創造力や協調性を高る

メイク・ザ・クリスマス

1　事業のねらい

様々な活動を通じて創造力や協調性を高め、海外の文化に触れる機会とする。

2　事業の概要

■期日 ①R6.12.7(土)～12.8（日）②R6.12.14(土)～12.15(日)
■対象 小学校１年生～６年生
■人数 ①62 名　②55 名
■場所 ネイパル深川
■協力 深川市教育委員会

3　プログラム

日時	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
①12/7 ②12/14 （土）	★受付時間　13:00～13:30 ★開 会 式　13:30～13:45						受付	開会式	クリスマスゲーム		クリスマスツリーづくり		夕食	入浴	消灯	
①12/8 ②12/15 （日）		朝食	片付け清掃	クリスマススイーツづくり	クリスマスパーティー	閉会式	★解散時間11：30									

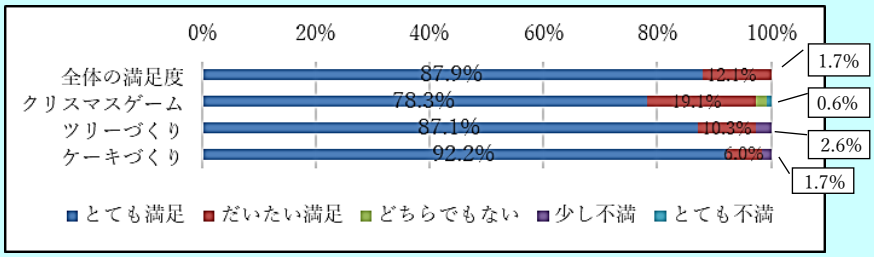
4　ねらいを達成するための活動の工夫

■日本と海外の文化の違いを学ぶ活動
・深川市教育委員会外国語指導助手２名の協力によるクイズ等でニュージーランドの文化やクリスマスの過ごし方について学び、より詳しく海外文化を知ることで、グローバルな視点を持てるよう工夫した。
■創造力や協調性を高める活動
・クリスマスをテーマにしたゲームでは、クイズや宝さがし等の活動をグループで行うことで、協調性を高められるよう工夫した。
・「クリスマスツリーづくり」では、自分で考えながらパーツを付けていくことで、創造力を高められるように工夫した。

外国語指導助手によるクイズ

「クリスマスツリーづくり」の様子

5　事業の評価



■参加者アンケートから
・ニュージーランドのことを知れたことや、宝さがしが楽しかった。
・自分でツリーを作るのが楽しかった。

6　ねらいを踏まえた成果と課題

●アンケートでは、「ニュージーランドについて知ることができて楽しかった」などの声が多かったことから、海外の文化に対する学びが深まる機会となった。
●クリスマスゲームでグループ活動を行ったことで、最終日のブッシュドノエルづくりでは、協力してクリームを作り、言葉を掛け合いながら取り組む様子が見られ、協調性がより高まったと考える。
○全学年同じ創作を行ったが、高学年には難易度が低く、すぐに活動が終わってしまった。創造力をより高めるために、工程を増やす等、学年で創作の難易度を工夫する必要があった。

企画のポイント

クリスマスをテーマに創造力や協調性を高めるとともに、海外文化に触れる機会にする。